

第十三回 帝國議會 貴族院印紙稅法案特別委員會速記錄第二號

明治三十二年二月十七日(金曜日)午前十時五十分開會

○委員長(子爵由利公正君) 是ヨリ開會イタシマス

○男爵尾崎三良君 此第二條ノ第二項ニ「金高記載ナキモ證書面ニ標記シアル價額ノ單位又ハ其ノ他記載事項ニ依リ其ノ金高ヲ算出スルコトヲ得ルモノハ其ノ總金額ヲ以テ記載金高ト看做ス」トアル此二項ニ依ルト誠ニ判然シナカレドモ唯是マデ金ヲ借入レルニ例ヘバ五萬圓借ルニ此五萬圓ニハ此法律ニ依レバ五五、二十五圓ヲ貼ラナケレバナラヌ、ソレカラ銀行カラ抵當品ニ對シテ受取ヲ出ス預證書ヲ出ス、ソレニハ貸金五萬圓ニ對スル抵當トシテ右正ニ預候也ト云フ證書ヲ出スガ、此二項ハ其方ニ候リハセ又カト云フ嫌ガアリマスガ、サウスルト二重ニ又ソレニ二十五圓貼ラナケレバナラヌコトニナリマスカドウデスカ、ソレハモウ宜イト云フ區別ガ付キマスカ

○政府委員(若槻禮次郎君) 唯今ノ御尋ハ若シ前ノ方ハ貸借ヲ契約ヲ表明シテ居ル契約書デアル、後ノ方ハ物ヲ預クタト云フコトノ證據ニ出シタ書面デアルトシマスレバ別々ニ印稅ヲ課スル、表明シテ居ル上臺ガ達ツテ居ルカラ差支ナイト考ヘテ居リマス、但シ後ノ預證文ハ其金高ニ應ジテ印紙ヲ貼ルカド

テカト云ヒマスレバ貸金五萬圓ニ對スルモノトシテ右正ニ預り候也ト書イテアリマシテモ記載金高ト云フ方ニナルノデナクシテ擔保品トナルベキ物ノ價格也ト書イテアリマスレバ此價格幾ラト云フモノ、金高ニ應ジマシテ矢張リ高ノアル證書トハ看做サレヌカモ知レヌト思ヒマス、但シ書キ方次第デアリマスガ、ドコソコノ株券幾ラ此價額幾ラ右貸金五萬圓ノ擔保トシテ正ニ預りガ出テ居レバ記載金高ニナリマスガ、ソレガ書イテアリマセヌケレバ記載金高ノ記載ナキ證書ト云ハレルト思フノデアリマス

○男爵尾崎三良君 第一條ニ斯ウ云フコトガアル、財產權ノ創設、此擔保モ優先權ヲ持クテ居ル、即チ是ハ財產權ノ創設デアル、其證書ニナルノデスナ、却テ此借金ノ證書ハ財產權ノ創設デナク義務ノ創設ミタヤウナモノデゴザイト是マデ約束手形ト云フモノハ確カ二千圓以上ハ五十錢ニアタト思フガ、

ソレガ無クナシテ總テ原案ナラバ二錢デ宜イノデスカ

○政府委員(若槻禮次郎君) 原案デハ左様デゴザイマシタガ、衆議院ノ修正デハ別ニナルヤウニ出來テ居リマス

○男爵尾崎三良君 此約束手形ト云フモノハ近來澤山行ハレル、爲替手形モ行ハレル、政府ノ御見込デハ唯貸金證書デハ五十圓マデ取ル代リニ約束手形爲替手形ノ如キモノハ是マデ五十錢取り居タモノヲ二錢ニシテ仕舞フ、其

方デハ餘程減ルケレドモ、コチラノ證書ノ一萬分ノ五ノ方デ餘程取レルカラソレデ得失相償フト云フ譯デスカ

○政府委員(若槻禮次郎君) 御尋ネハ左様デゴザイマスガ、ソレノミデハアル價額ノ單位又ハ其ノ他記載事項ニ依リ其ノ金高ヲ算出スルコトヲ得ルモノハ其ノ總金額ヲ以テ記載金高ト看做ス」トアル此二項ニ依ルト誠ニ判然シナカレドモ唯是マデ金ヲ借入レルニ例ヘバ五萬圓借ルニ此五萬圓ニハ此法律ニ依レバ五五、二十五圓ヲ貼ラナケレバナラヌ、ソレカラ銀行カラ抵當品ニ

對シテ受取ヲ出ス預證書ヲ出ス、ソレニハ貸金五萬圓ニ對スル抵當トシテ右正ニ預候也ト云フ證書ヲ出スガ、此二項ハ其方ニ候リハセ又カト云フ嫌ガアリマスガ、サウスルト二重ニ又ソレニ二十五圓貼ラナケレバナラヌコトニナリマスカドウデスカ、ソレハモウ宜イト云フ區別ガ付キマスカ

○成川尙義君 私モ御尋ネシマスガ、一體此一萬分ノ五ト云フモノハ非常ニ強イ改正デスナ、畢竟一方ニ向クテハ手形ノ發達ヲ獎勵シ一方ニ向クテハ成ルベク貸金證書ト云フモノデ、取引スルコトハ餘り好シクナイト云フ精神ヲ含ンデアル法案デアラウト思ハレル、何故ナレバ從前デアリマスト貸金證書ニ對シテハ一圓ヨリ上ノモノハ無カッタ、ソレガ萬分ノ五デスカラ非常ナ増シ方デアッタ、今日十萬圓位ノ取引ハ誠ニ頻繁ニナシテ來タ、ト云フノニ持シテ往シテ一萬分ノ五ト云フモノデ突飛ノ增シ方ヲスルト云フノハ隨分エライ話デスガ、我々が聞ク所ニ依レバ衆議院ノ委員會デモ一萬分ノ二ニシタ、ソレヲ本會デ以テ原案ノ通リニシテ仕舞シタ、サウシテ政府ノ爲替手形ヤ約束手形ハ二錢デアッタノガ累進稅ニナシテ、大藏省ノ收入ノ點ニ於テハ御都合ノ宜イ修正ニナシタガ、是ハ穩デナイヤウニ思ヒマス、政府ガソレニ御同意ナシタノハ昨日モ武井君ガ御質問ニナシタ様ニマルデ精神ガ達ツタ様ニ思ヒマスガ、是ハ喜シテ御同意ナサレタカ、據ナク御同意ナサレタノデスカ

○政府委員(若槻禮次郎君) 萬分ノ五ノ稅率ハ大變高イ様ナ御說デスガ、所ニ依ルト高クナリマスガ、例ヘバ從前ハ二十圓デアリマスレバ二錢貼ラナケレバナラヌ、ソレガ萬分ノ五デアリマスルト一錢デ宜シイ、五十圓デアリマスレバ萬分ノ五デアリマスレバ二錢五厘デ宜イノデアリマスカラ三錢ニナリマシテモ減シテ居リマス上ノ方ヘ行クト高クナシテ下ノ方ヘ行クト減ルト云フコトデ、幾分カ多クシマセヌト稅額ガ減ルト云フコトニナシテハ困ルト云フコトデ幾ラカ多クナシテハ居リマスガ大變稅額ガ俄ニ高クナシタト云フソレ程デモアルマイト思ヒマス、ソレカラ一圓デ止タモノガ五十圓マデ上リマシタコトハ隨分高イ様デアリマスガ併シ記載金高ニ應ジテ課稅シマス仕組ニナシテ居リマス以上ハ、今マデ四千圓以上ハ一率デアッタト云フコトデアリマスガ、如何ニモ日本ノ取引ハ小サクシテ四千圓以内ト云フコトハ速モ想像ガ出來マセヌ、是ハ餘り止メ方ガ低クハアルマイカ、ソレ等ノ所カラ相當ニ止メタガ宜カラウト云フコトデ、萬分ノ五デ止メマシタ、十萬圓ノ記載金高ハ丁度五十圓ニナリマス、ソコラマデノ取引ハ頻繁ニナルモノト云ハナケレバナリマセヌカラソレマデハ比例ニ依クテ稅率ヲ極メルコトニシテ置ク方

ガ宜カラウト云フコトデ極メマシタ、尙ホ原案ノ一率ニ二錢ニシテ置キマシタノガ此階段ノ付イタノハドウカト云フ御尋デアリマスガ此手形ハ屢々發行スルモノデ流通ノ盛ンナモノデアリマスカラ成ルベク便利ニシタ方ガ宜カラウト云フノデ原案ハ出來テ居リマシタケレドモ衆議院ニ於テ修正ニナリマシタ、其修正ハ原案ニ比ベルトソレハ幾ラカ稅モ多ク爲シテ居リマス、幾ラカ階段モアリマスガ現行法ノ如ク高クモナイ、又現行法ノ如ク階段モアリマセヌ、現行法ニ比シテ見レバ衆議院ノ修正ハ改善デアレバ、議院デソレヲ以テ宜シト認メラレタ以上ハ改良ニ便利ナルコトデアレバ今ノニ比ベテ見レバ餘程宜シイノデアルカラ同意シテ宜カラウト云フコトデ同意シタノデゴザイマス○成川尙義君 唯今ノ御説明デ能ク分リマシタガ、サウスルトスウ云フコトニ尙政府委員ハ御同意下サルコトハ勿論ノコトデアラウト思ヒマス、詰リ云フト手形ノ發達ヲ計ルガタメニ且手形ヲ一率ニスルタメニ此累進稅ト云フコトハ廢シタノデアル、併シ夫ガタメニ大變減ル、夫レデアルカラ第二條デ以テ萬分ノ五ト云フ條項ヲ加ヘタ、所ガサウスルト、片ニ方ノ約束手形爲替手形ガ累進稅ニナシタカラ万分ノ五ヲ万分ノ三トカ二トカニ修正ニナル分ニハ政府ノ得失償フト云フ所カラ喜シテ御同意下サルデアリマセウカドウデゴザイマセウカ

○政府委員(若槻禮次郎君) 百分ノ二ト仰シヤルノデスカ

○成川尙義君 一方ニハ爲替手形ガ累進稅ヲ以テ増シテ來タカラ百分ノ五ト云フモノヲ三トカニトカ云フモノニナシテモ御同意ナサルコトニ御躊躇ハナイダラウト思フテ御尋シタノデス

○政府委員(若槻禮次郎君) 萬分ノ二ト云フコトニナレバ逆モ階段ノ付キマシタ位デハ補ガ付カヌト思ヒマス、衆議院ノ委員會デ萬分ノ三トスルコトニナシテソレデ先づ收入ヲ補フカト云フ計算ヲ致シマシタ所ガ稍補ハレルデアラウカト云フ見込ハ立チマシタノデアリマスルケレドモ斯ウ云フ様ニ衆議院デ定メラレマシタ當時ニ於テコチラニ階段ヲ付ケレバコチラノ稅額モ此位ニシタ方ガ課稅ノ公平ヲ保ツダラウト云フノ趣意デアツタト思ヒマスカラ或ハ衆議院デ今廻シテ居リマス様ナ案デナイト不公平デアラウト云フ論ガアリマシテ此稅法ヲ折角成立セシメ様ト云フ目的ヲ或ハ達セシメニクイコトニナリハセヌカト思ヒマス、今ノ所デハ衆議院ノ方デ成立シタ此案ノ方ガ宜カラウト思フノデゴザイマス

○男爵尾崎三良君 私ハ此二條ノ一圓カラ五十圓ニ上ルノハ餘程暴騰デアラウト思シテ其實政府ハドレ程收入ガ増スカト云フト大シタ收入ハ増スマイ、少シハ増スカモ知レマセヌガ斯ウナルト多クハ約束手形ニイッテ仕舞フ、實際大キナモノハ餘り出來マイト思フ、サウシテ甚だ名ガキタナイ、ソレ而已ナラズ約束手形ト云フモノハ餘り行ハレナイ、又事柄ニ依ツテハ出來ナイコトガアル、譬へバ家屋地所ヲ抵當トシテ金ヲ借りヤウト云フニ約束手形ヲ借りトシテ家屋地所ヲ抵當トシテ借リルコトハ餘り流行ラヌ、證書ヲ入レ保トシテ

テ：：譬へバ十萬圓ノ地所ヲ以テ十萬圓ノ金ヲ借り様ト思ヘバ登録稅デ二千圓取ラレ又印紙稅デ五十圓取ラレルト僅カノ人ニ對シテ、非常ナ酷ナコトニスルダラウト私ハ先刻カラ考ヘテ居リマス、政府ノ收入モ酷ク減ゼズシテ適段モアリマスガ現行法ノ如ク高クモナイ、又現行法ノ如ク階段モアリマセヌ、現行法ニ比シテ見レバ衆議院ニ於テ修正ニナリマシタノガ此階段ノ付イタノガ此階段ノ付イタノハドウカト云フ御尋デアリマスガ此手形ハ屢々發行スルモノデ流通ノ盛ンナモノデアリマスカラ成ルベク便利ニシタ方ガ宜カラウト云フノデ原案ハ出來テ居リマシタケレドモ衆議院ニ於テ修正ニナリマシタ、其修正ハ原案ニ比ベルトソレハ幾ラカ稅モ多ク爲シテ居リマス、幾ラカ階段モアリマスガ現行法ノ如ク高クモナイ、又現行法ノ如ク階段モアリマセヌ、現行法ニ比シテ見レバ衆議院ノ修正ハ改善デアレバ、議院デソレヲ以テ宜シト認メラレタ以上ハ改良ニ便利ナルコトデアレバ今ノニ比ベテ見レバ餘程宜シイノデアルカラ同意シテ宜カラウト云フコトデ同意シタノデゴザイマス○成川尙義君 唯今ノ御説明デ能ク分リマシタガ、サウスルトスウ云フコトニ尙政府委員ハ御同意下サルコトハ勿論ノコトデアラウト思ヒマス、詰リ云フト手形ノ發達ヲ計ルガタメニ且手形ヲ一率ニスルタメニ此累進稅ト云フコトハ廢シタノデアル、併シ夫ガタメニ大變減ル、夫レデアルカラ第二條デ以テ萬分ノ五ト云フ條項ヲ加ヘタ、所ガサウスルト、片ニ方ノ約束手形爲替手形ガ累進稅ニナシタカラ万分ノ五ヲ万分ノ三トカニトカニ修正ニナル分ニハ政府ノ得失償フト云フ所カラ喜シテ御同意下サルデアリマセウカドウデゴザイマセウカ

○政府委員(若槻禮次郎君) 段々收入ノ見積ノ御尋デアリマスガチヨツトソレデ以テ收入ヲ補ハレルヤ否ヤト云フコトハ申上兼ルガ御参考マデニ申上ルコトハ必要ト思ヒマスガ改正シマシタ重ナ要點ハ今日ノ稅法ノ規定ハ餘り細カニ書過ギテアツテ不便デアル、何圓カラ何圓マデト云フ非常ノ階段ガ付キシタ位デハ補ガ付カヌト思ヒマス、衆議院ノ委員會デ萬分ノ三トスルコトニナシテソレデ先づ收入ヲ補フカト云フ計算ヲ致シマシタ所ガ稍補ハレルデアラウカト云フ見込ハ立チマシタノデアリマスルケレドモ斯ウ云フ様ニ衆議院デ定メラレマシタ當時ニ於テコチラニ階段ヲ付ケレバコチラノ稅額モ此位ニシタ方ガ課稅ノ公平ヲ保ツダラウト云フノ趣意デアツタト思ヒマスカラ或ハ衆議院デ今廻シテ居リマス様ナ案デナイト不公平デアラウト云フ論ガアリマシテ此稅法ヲ折角成立セシメ様ト云フ目的ヲ或ハ達セシメニクイコトニナリハセヌカト思ヒマス、今ノ所デハ衆議院ノ方デ成立シタ此案ノ方ガ宜カラウト思フノデゴザイマス

○男爵尾崎三良君 私ハ此二條ノ一圓カラ五十圓ニ上ルノハ餘程暴騰デアラウト思シテ其實政府ハドレ程收入ガ増スカト云フト大シタ收入ハ増スマイ、少シハ増スカモ知レマセヌガ斯ウナルト多クハ約束手形ニイッテ仕舞フ、實際大キナモノハ餘り出來マイト思フ、サウシテ甚だ名ガキタナイ、ソレ而已ナラズ約束手形ト云フモノハ餘り行ハレナイ、又事柄ニ依ツテハ出來ナイコトガアル、譬へバ家屋地所ヲ抵當トシテ金ヲ借りヤウト云フニ約束手形ヲ借りトシテ家屋地所ヲ抵當トシテ借リルコトハ餘り流行ラヌ、證書ヲ入レ保トシテ

○男爵尾崎三良君 其幾ラニモ階段ガ立ツテ居ルノモ不便デスガ、今日五千圓六千圓一万圓位ノ取引ガ一番多カラウト思フ、地所家屋ヲ抵當トシテ其位ノ取引ヲスルノガ多カラウト思フガ格別不便ハ感シテ居ラヌ、ドウモ私ノ意見デスガ、ソレガ爲ニ收入ガ減レバ考ヘテ見ナケレバナラヌ、印紙稅ガ十圓モ二十圓モ掛ルト云フコトニナルト已ムヲ得ザルモノ、外ハ避ケテ格別收入ハ這入ラナイ、低ク下ダタ所ダケハ始終稅ヲ納メル、斯ウ云フコトニナシテ

却テ國庫收入ノ爲ニ損デハナイカト思フ、隨分十萬圓ノ貸借ニ五十圓ノ印紙
稅ヲ拂フ其上ニ不動產ノ抵當物ナラバ二千圓出サナケレバナラヌト云フコト
ハ隨分エライコトニナラウト思フ

○武井守正君 衆議院ノ新三條ノ累進法ニ政府が同意サレタナラバ通帳モ矢
張リ累進法ニシナケレバ釣合ガ付カナイト思ヒマス、ソレカラ既ニ手形ノ
發達ヲ圖ルガ爲ニ小切手ノ如キハ免稅ニシタト仰シヤルノニコ、デ累進稅
法ニシタラ此小切手モ矢張リ五厘デアツタノヲ一錢ニシナケレバ釣合ヒガ付
カナイ、免モ角モ此新三條ガ出來タ爲ニマルデ此法案ノ崩レテ仕舞タト云
フ譯デアルカラ通帳モ金高ハ幾百万圓デモ幾千万圓デモ二錢ニ止メルノハ釣
合ヒガ付カナイト思フカラアレモ金高ヲ限ッテ累進法ニスルコトニ政府ハ御
同意ナサルカ

○政府委員(目賀田種太郎君) 如何デゴザイセウカ、此通帳ナドハ矢張リ單
一ノ方ガ宜カラウト思ヒマス、新三條ノ爲ニソレマデ涉シテ更ニ修正ヲ加ヘ
ルコトハ餘リ御同意ヲ致シマセヌノデゴザイマス

○委員長(子爵由利公正君) ドウデセウ三條マデノ御質問ハソレデ盡キタヤ
ウデゴザイマスガサウスルト四條カラ末マデ行タラ宜カリサウニ思ヒマ
ス、御異議ガナケレバ未マデ一緒ニ致シマス

○男爵尾崎三良君 此小切手ト云フモノハ今マデ振出ちにつきデアラウト思
ヒマス、今五厘ノ印紙ガ貼シテアルガ既ニ政府ニ稅ヲ納メテ居ルノハドウナ
リマスカ、政府ハ返シテ下サルカ

○政府委員(若槻禮次郎君) 詰リ今貼ヲアル分ハ既ニ稅ヲ納メタノデアリ
マスカラ仕方ガアリマセヌ

○委員長(子爵由利公正君) チヨット御尋シタウゴザイマスガ、案ニ出テ居
ルコトデアリマセヌガ、此小切手ハ西洋アタリデハ非常ニ是ガ運轉シテ勵ヲ
爲シテ居ルガソレガ今日日本デハント一圓ナラ一圓ノ小切手ハ直グニ銀行ニ
取付ケルト云フ様ニナツテ二重ノ勵ヲシテ居ラヌガ、ソレハドウ云フモノデ
勵カヌノデアリマスカ、目賀田サンナドハ御考ハアリマセヌカ

○政府委員(目賀田種太郎君) 頻ニ大藏省デ希望シテ居リマスガ、何分機關
ガ若イセイデスカ十分ニ行キマセヌ

○成川尙義君 政府委員ニ御尋シマスガ衆議院ノ委員會デ以テ第四條ノ主タ
ル債務ノ證書ニ併記シタル擔保契約ト云アノヲ附屬シタル擔保契約ト修正シ
テ貴ヒタイト云フ論ガアツタラ目賀田君ハ不都合ダト云フ御論デアツタガ、
附屬シタルト云フコトニシテハ行ケマセヌカ、宜カリサウニ思ヒマスガ附屬
トシテハ行ケマセヌカ

○政府委員(若槻禮次郎君) 衆議院ノ委員會ノ節ニサウ云フ說が出タカドウ
カ私ハ存ジマセヌガ、附屬シタル擔保契約ト云ヘバ是ハ從タル契約デ主タル
契約ガナケレバ擔保契約ハナインデアリマスカラ附屬シタル契約ト云フ言葉
が既ニオカシクハナカラウカト思ヒマス、附屬シタル擔保契約ト云フコトガ

主タル證書ノ中ニ書イテアル擔保證書ト云フ意味デアレバ原案ト同ジデアリ
マシテ別ノ證書デ擔保契約ヲ付ケルコトナレバソレハ新シイ證書デゴザイマ
スカラワレハ一般ノ規定即チ二條ノ規定ニ依テ印紙ヲ貼ラナケレバ仕方ハア
ルマイト思ヒマス

○成川尙義君 附屬シタルト云フコトニアリマスレバ、手形ノ支拂ヲ保證ス
ル擔保ガ附イテ來ルト、之ニ這入ルダラウト思ヒマスカラ大變仕事ガ今日現
在ノ儘デヤツテ行ケル、併記シタルト云フト手形ヘ書クコトが出來ナイカラ
困ルデス、ソレデ差支ガナイ限りハ附屬ト云フ文字ニ書キ換ヘテ貰ヒタイト
云フ意見ヲ持ツテ居リマスガ差支ガアリマスカ

○政府委員(若槻禮次郎君) 少シク差支ヘマスノデ、コハ今日ノ現状ヲ認
メテ居ル、今日ノ法律ノ規定ハ極不完全ニ出來ルモノデ能クハッキリ言フテア
リマセヌガ、此證書ニ金一万圓右正ニ借用候也ト云フ證書ガアル此脇ニ此抵
當物ハ例ヘバドコソコノ田何段歩ト云フコトガ書イテアリマシテ、此一万圓
ノ證書デアルト此證書ハ貸借契約ノ證文デアル、擔保契約ノ證文ニナルト二
通財產權ニ關係ヲ生ジテ居リマスガ、是ハ別ニ二通り印紙ヲ貼ルコトニナツテ居
貼シテ居リマセヌ、矢張リ貸借契約ノ金額ノミニ印紙ヲ貼ルコトニナツテ居
リマス、ソレハ現行法ニ規定シテアルモノヲ改正法ニ明ニ書イタノデ現行法
ヲ矢張リ相當ノ印紙ヲ貼シテ居ル金高ノ記載ノナノモノハ一錢貼シテ居リ
マス、金高ガ記載シテアレバ金高ニ從シテ印紙ヲ貼ルコトニナツテ居
リマス、ソレハ現行法ヨリ窮窟ニナツテ居ルト云フコト
ハナイ、今ヨリ以上尙ホ免稅ノモノヲ控ヘルトカ稅額ノ少イモノヲ設ケヤウ
ト云フ御趣意ナラバ格別、現行法ノ通リデアリマシテ然モ政府ハ現行法ノ規
定ハ能ク理論ニ合シテ居ルト思ヒマスカラ唯今御話ノ様ニナツテハソレハ差
支ルト御答ヘ申上ゲナケレバナラヌト思ヒマス

○男爵尾崎三良君 此第十四條ニ「此ノ法律ノ施行期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定
ム」トアリマスガ、是ハ何時頃カラ御施行ニナル御積リデスカ

○政府委員(若槻禮次郎君) 是ハ此法律ガ成立チマスレバ成ルベク速ク施行
シタインデゴザイマスガ、當初コヘ出マシタ時ニ日限ヲ書イテ置キマスト
實ハ成立シマス時ガ遲レルト因ルモノデアリマスカラ勅令ヲ以テ定ムト致シ
マシタガ、今日ノ眼カラ見マスレバ寧口期日ヲ書イテ置イテモ宜カツタ位ニ
考ヘテ居リマス、成立シマスレバ早速行ヒタイト思フノデアリマス

○男爵尾崎三良君 貸借證書ニ例ヘバ一年ナラ一年、六月ナラ六月トシテア
リマスガ、ソレガ其期限ヲ過ギテモ其約束ヲ雙方協議ノ上延期シテ行ク分ハ
更ニ印紙ヲ貼ルニ及バヌノデスカ、是マデ延期證トカ云フモノヲ入レテヤ
ケレバ行ケマセヌ

○政府委員(若槻禮次郎君) 其金額ノアルモノハ無論金額ノ從ツテ課稅シナ
リマスガ、ソレガ其期限ヲ過ギテモ其約束ヲ雙方協議ノ上延期シテ行ク分ハ
更ニ印紙ヲ貼ルニ及バヌノデスカ、是マデ延期證トカ云フモノヲ入レテヤ
ケレバ行ケマセヌ

○成川尙義君 此追認承認ニ關スル證書ト云フノハドウ云フコトニナリマス
カ

○政府委員(若槻禮次郎君) 追認承認ト云フノハ例ヘバ能力ノ無イ人ガ一ノ
能力ノアル様ニナツタ場合ニハ有效ナ契約ヲスルコトガ出來マス、ソレハ追
認、若クハ承認トカ色ニノ言葉ガ使テアリマスガ、寧口追認ト名ケマス、
サウ云フ證書ハ矢張リ一ノ契約證書ノ様ナモノニアリマスカラ印紙ヲ貼リマ
スノハ總テ定額ノ二錢デ宜シイ、承認モ矢張リ二錢デ宜シイ、例ヘバ代理者
ガ或コトヲヤリマス、其コトヲ代理權以外ニヤツテ居ル、サウ云フ場合ニ本
人ガ其代人ノヤツタコトヲ認メル、ソレヲ承認ト名付ケマス、追認承認或ハ

代理權ハアトカラ追認スル、又無能者ノヤツタコトヲアトカラ承認スルト云
フコトヲ云ヒマスカラドチラガドウト云フコトハアリマセヌ、詰リ始メ結ビ
マシタトキ有效デナイガアトカラ有效ニスルモノガゴザイマス、サウ云フ證
書ガ追認若クハ承認ニ關スル證書ニナリマス

○男爵尾崎三良君 使用貸借賃借雇傭、寄託、定期金ニ關スル契約證書ト
アル此定期金ニ關スルト云フノハオ前ニ年々百圓ヅ、拂フト云フ約束ノ證書
ヲ云フノデスカ

○政府委員(若槻禮次郎君) 左様デゴザイマス

○男爵尾崎三良君 サウスルト使用貸借ト云フノハ云ハミ一万圓マデハ要ル
トキハ貸サウト云フ様ナノガニ這入りマスカ

○政府委員(若槻禮次郎君) 使用貸借ト云フノハ此民法ニアリマス通り多ク
原則トシテ無證ノモノニアリマス、サウシテ多クハ物品ノ貸借デ此モノヲオ
前ニ貸シテアゲヤウソレデハ借りマセウト云フ工合デ借りテ居ル、ト云フノ
ガ使用貸借デアリマス

○男爵尾崎三良君 金錢ハ這入ラヌノデスカ

○政府委員(若槻禮次郎君) 金錢ハ消費貸借……

○子爵小笠原壽長君 チヨクト伺ヒマスガ此政府案デ賣買仕切書ト云フモノ

ハ五圓以下デモ二錢ノ印紙ヲ貼ルコトニナツテ居リマスガ衆議院デ是ハ五圓
未滿ハ貼ラヌコトニナツテ居リマスガ、始メ政府ノ御考デハ五圓未滿デモ賣
買仕切書ハ貼ラセル御見込デアリマシタラウカ

○政府委員(若槻禮次郎君) 其通リデゴザイマスガ賣買仕切書ハ其言葉ガ現
マシテゴザイマスガ、實際仕切書デナク受取書ヲ出シテ居ル、五圓以下ノモ
ノハ無稅デアレバ仕切書トノ權衡ガ合ハヌト云フノデ權衡上茲ニ入レテ宜カ
ラウト云フコトデ同意シテ茲ニ這入ツタノゴザイマス

○委員長(子爵由利公正君) ソレデヤ質問ハ之デ終リニシテ本議ニ移リマシ
テ二讀會ヲ開キマス
○男爵尾崎三良君 私ハ修正說ヲ提出イタシマス、四千圓以下ハ是マデノ通

リ此分デハ收入ガ原案ヨリ多クナル其替リニ四千圓以上ハ一圓五十錢トカ
ラメノ階段ヲ付ケテ一萬圓ニ付テ一圓、二圓以上ハ取ラナイ、サウスルト四
千圓マデハ是マデ通り取り其上ハ一圓ダケ多クナルト云フノデゴザイマス

○成川尙義君 私モ第二條ノ一萬分ノ五ノ割合ヲ以テ五十圓マデ取ルト云フ
ノハ非常ノ俄ノ増額デアッテ今日マデノ所デアッテ見ルト四千圓以上一圓ニ
止メテアルカラ四十九圓ノ増シニナル、如何ニモ酷イ話デ今日貸借ノ有様ト
云フモノハ殆ンド厘毛ヲ争フテ居ル、ソコニ以テ行ッテ斯ウ云フ案ヲ政府ガ御
出シニナルノハ非常ナ御勇斷ノ話デアルケレドモ、一體經濟社會デハ餘リ斯
ウ云フコトハ宜シクナイト思ヒマスカラ私ハ尾崎サンノ御說ヲ贊成イタシマ
ス

○政府委員(目賀田種太郎君) 此度ビノ修正ハ第二條ノ累進法ガ大主眼デア
ラウト思フ今ノ復古論ハ誠ニ非常ニ外デハ嫌ガル論デアリマス、中々今日
デハ是デハ困マル、淡泊ナモノニシテ吳レルト云フコトハ今マデ我ニ外部カ
ラ常ニ耳ニ入レルコトデアリマス、此度ビハ大ニ外部ノ商取引其他ノ便利ヲ
謀リ又ソレゾレノ關係アル人民ノ云フ所ヲ酌酌イシシマシテ却テ一般人民
ノ說ヲ容レタノデ決シテ政府ガ勇斷シタノデヤナイ、又五十圓ナド、云フコ
トハ決シテ過激デハナイ

○委員長(子爵由利公正君) 尾崎サン、案ヲ供ヘテ下サラヌト困ル……

○男爵尾崎三良君 ワレデハ斯ウンシマセウ、四千圓ハ是マデノ通り千圓ヲ增
ス每二十錢ヅ、増シテ稅金最高額二圓ニ止メ五千圓ハ十一錢六千圓ハ十二錢
ニナル、ズットイツテ一圓マデ……

○政府委員(目賀田種太郎君) 果シテ然ラバ法律改正ノ目的ヲ達セヌノデア
リマスカラ詮ノ無キコトニナリマス

○武井守正君 政府ノ原案ト云フモノハ金玉ノ案ト思フ、ソレデ尙舊來ノ如
キ煩雜ノモノヲ今又修正説トシテ尾崎君ガ御出シニナルノハ甚ダ案外千万
ノ話デ深ク痛嘆スル、ソレデ或ハ成川君ノ如キ一萬分ノ五ヲ二トスルト云フ
ガ如キモノハソレハ熟考スル價值ガアルト思ヒマスガ尾崎君ノ今現行法ニ戾
スガ如キコトハ非常ニ退歩シタ話デ私ハ絶對ノ反對デアリマスル

○男爵尾崎三良君 ソレハ銘々ノ考デアリマス

○委員長(子爵由利公正君) ソレデハ尾崎君ノ御說ニ贊成ノ御方ガゴザイマ
スカ

○成川尙義君 私ハ贊成イタシマス
○委員長(子爵由利公正君) ソレデハ少數デアリマス

○成川尙義君 第一條ノ記載金高五圓以上ノモノニ限り一万分ノ五ヲ三ト修
正シタイ、其理由ハ今政府委員ニ御尋ね申シマシタガ、畢竟此五トシタ目安ハ
ドコカラ出タカト云フト一万分ノ五位ガ適當デアルダラウト云フモノハ爲替
手形約束手形ノ累進稅ヲ止メテ仕舞マシテ印紙稅ノ改正ニ付テ收入ガ減ルノ
デ萬分ノ五トシテ先づ得失相償フト云フ計算デアルト云フコトデアル、然ル

ニ第三條デ以テ既ニ爲換手形ヤ約束手形ハ累進稅ニナツタ以上ハ一萬分ノ五
ノ割合ハ高イト云フコトハ分リ切タ話シデ先ヅ私ハ百分ノ二トシタイガ、
二デハ大變收入ガ減ルト云フコトデアリマスカラ百分ノ三ガ適當デアラウト
思ヒマス、ソレデ先ヅ万分ノ三ト云フ修正說ヲ提出イタシマス
○政府委員(日賀田種太郎君) 成川サンニ御尋ネイタシマス、金ハ減ル譯デ
アリマスガ、其減ルノハドウ云フコトニナリマス、何レ幾十万ト云フモノガ
減リマスガ、ソレハ構ハヌノデスカ、何カ補填ノ途ヲ御講ジ下サルカ
○男爵尾崎三良君 此衆議院ノ朱書ヲ贊成スルト餘程殖ヘル
○成川尙義君 減ルノハ政府ガ補填ノ途ガアルナラバ御求メナサルガ宜シ
イ、無ケレバ歲出ノ中デ御減シナサルガ宜シイ、唯此法案ニ對シテ他ニ補填
ノ途ガナイカラト云フテ不適當ノモノニ同意スルト云フコトハドウシテモナ
イ筈デアリマス

○男爵尾崎三良君 私ハ私ノ案ガ遺憾ナガラ潰レマシタガ就テハ成川サンノ
案ニ贊成シマス、是デ十分デハアリマセヌガ寧ロ突飛ノ五十圓ニ増スモノヨ
リハマシデアラウト思ヒマスカラ成川君ニ贊成シマス、ソレカラ今ノ金ガ減
ルガドウスルカト云フ御說デアリマスガ、ソレハ修正ノ結果、ドウ云フ計算ニ
ナルカ知レマセヌガ、此衆議院デ修正シタ約束手形爲替手形ハ元二錢デアッ
タモノヲ十錢二十錢トスル此方ニ贊成スレバ此方ガ餘計殖エテ來ヤウト思
フ、此殖ヘルノト萬分ノ三ニナルノデ減ルノトドノ位差ガアルカ知レマセヌ
ガ、ソレハ足ラストアレバ致シ方ガナイ、ソレダケノコトハ別段ノ方法ヲ以
是ダケ減フタラ忽チ行ケヌト云フコトハナイ

○政府委員(日賀田種太郎君) 唯今ノ御說ハ隨分困ルノデゴザイマス、成川
サンハアトハドウナルカ知ラヌ又尾崎サンハ三條ガ變ルカラト云フ御說デア
リマスガ、三條ハ如何ニナルカ分ラヌ、此委員會ニ於テモドウナルカ分ラヌ、
二條ハ二條ダケデ始末ヲ付ケテ下サラナケレバ困ル、是ハ明ニ減ルコトハ
分クテ居ル十万圓位ハドウカナルト仰シヤッタ、所デ今日政府ノ一體ノ收入
ノ有様ハ御承知ノ如ク切ニ收入ノ補填ヲ圖テ居ルト云フ有様デアリマスカ
ラコ、ハ明ニ何十万ト云フ減ルモノヲ始末ヲ付ケズニ御議シリニナツテ仕
舞シタラアトデ困ラウト思ヒマス、旁々今三條ノ場合ニ於テサウ云フコトニ
ナルノハ餘リ御同意致シ兼ネル

○子爵青木信光君 私ハ今武井君ノ仰シヤッタ通り今度ノ改正案ハ非常ニ
金玉ト思フテ居ル一人デアリマス、小切手ヲ免除ニスルノハ商業ノ發達ヲ助
ケルニ宜シノデ、爲替手形約束手形モ矢張リ商業ニ關聯シテ居ルモノデア
ルカラ免稅ニシタ方ガ適當カト思ヒマス、衆議院ニ於テ萬分ノ三ニスル爲ニ
聊カ補充スル爲ニ三條ヲ設ケタト聞イテ居リマス、ソレニハ大ニ反對デアリ
マス、ソレデアリマスカラ私ハ三條ヲ削ッテ矢張リ一万分ノ五ト云フ方ニ贊
成イタシマス

○武井守正君 贊成、大々的贊成

○角田林兵衛君 贊成

○子爵小笠原壽長君 私モ青木君ノ說ニ贊成シマス

○委員長(子爵由利公正君) サウ致シマスト削除說ハ殆ド多數デアリマスナ

○成川尙義君 我々ハ万分ノ三ト云フ說が消滅シタ以上ハ三條ヲ削ル方ニ贊
成スルヨリ外仕方ガナイ

○委員長(子爵由利公正君) サウスルト多數デ此衆議院ノ朱書ハ破レテ原案
ニ復活スル譯デゴザイマス、ソレデハ暫ク休憩イタシマシテ午後再び開キマ
ス

○委員長(子爵由利公正君) サウスルト多數デ此衆議院ノ朱書ハ破レテ原案
ニ復活スル譯デゴザイマス、ソレデハ暫ク休憩イタシマシテ午後再び開キマ
ス

午後零時十分休憩

午後一時三分開會

○委員長(子爵由利公正君) 是ヨリ開會致シマス

○成川尙義君 モトノ政府提出案ノ第三條ノ金高記載ナキ證書ト通帳ノ間ヘ
擔保品差入證書、擔保品預リ證書、印紙稅二錢ト云フ一項ヲ加ヘタイ

○男爵尾崎三良君 贊成

○政府委員(若槻禮次郎君) 船荷證券運送荷物引換證倉荷預證券ト竝ベテア
リマスルモノハ是ハ商法ニ於テチャント此言葉ガ遣フテアリマスノデ斯ウ云
フ種類ノモノハ斯ウ名ヅケルト云フ事ガ法律デ認メタモノガアルノデゴザイ
マス、所ガ擔保品差入證ト云フノハ何モ法律ニハサウ二錢モノハナイ、ソレカ
ラ其物ノ性質ヲ申シマスレバ隨分奇體ナモノデアラウト思ヒマス、今サウ云
フ事ハ此處デ假リニ申上グヌトシテ置テモ法律ニ認メタ言葉ガアリマセヌカ
ラ、單ニサウ御書入ニナツテ居リマスルト、總テ擔保品差入證書ト云フモノ
ハ定額ノモノニナツテ仕舞フト云フ事ニナリマスカラ、サウンシマスト一日貸
借ノ契約ヲ結シダ跡カラ其債務ニ關シテ擔保ヲ入レルトキハ證書ノ定額ノ二
錢デ宜シイケレドモ其證書ニ對シテ保證人ヲ立テルト云フ日ニハ其定額ニ對
シテ第二條ノ所ニ來ル、斯ウ云フ事ニナリマシテハ同シ擔保デアツテ對人擔
保ナラバ二條ニ入レル、對物擔保ナラバ定額稅ニ入レルト云フ事ハドウモ立
法ノ理由ノアル所ガ分ラヌヤウニ考ヘマス、是ハ成ルベク元ノ儘ニ御据置キ
ニナリタイト思ヒマス

○委員長(子爵由利公正君) ソレデヤア一ツ決ヲ採リマセウ

○武井守正君 其前ニチヨウト伺ヒマスガ擔保品差入證書、擔保品預リ證書、

印紙稅二錢トスウ書ケバ宜シウゴザイマスカ

○成川尙義君 サウデス、金高記載ナキ證書ノ次へ……

○委員長(子爵由利公正君) ソレデヤア決ヲ採テ見マセウ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(子爵由利公正君) ソレデヤア入レル事ニ決シマス

○子爵小笠原壽長君 チヨウト政府委員ニ御尋シマスガ此爲替手形ニ印紙ヲ

貼ルト云フ事ニナリマスルト矢張リドンナ紙デモ宜シウゴザイマスカ、又ハ
政府デ以テ約束手形ト云フモノハ御製造ニナル譯ナンデスカ

○政府委員(若槻禮次郎君) ソレハドンナ紙デモ構ヒマセヌデス
○男爵尾崎三良君 此附則ノ第十四條「此ノ法律ノ施行期日ハ勅令ヲ以テ之
ヲ定ム」ト云フノヲ「此法律ハ明治三十二年四月一日ヨリ之ヲ施行ス」ト斯
ウ修正ヲ致シマス

○子爵小笠原壽長君 此法律ハ明治三十二年四月一日ヨリ施行ス、賛成

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(子爵由利公正君) ソレデハ其修正ノ通りデ宜シウゴザイマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(子爵由利公正君) サウスルトアトハ此衆議院ノ修正通りデ異議バ
ナイデスナ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(子爵由利公正君) ソレデハ是デ終リマシタ

午後一時四十分散會